

教育研究業績書

所属	職名	氏名
短期大学部 食物栄養学科	講師	本田 順子

I 教育活動

教育実践上の主な業績	年月日	概要
(1)教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む)	平成25年 4月～	<p>①視聴覚教材による実践力向上や集中力維持のための取り組み 栄養士の総合的な実務や技術である担当の科目については、テキストの内容や紙面上だけでは、最近の話題や具体的な技術を伝えるのに不十分であるため、より実践力を身につけるため、パワーポイントやスライドショー、DVDを作成・活用し、それによる丁寧でわかりやすい説明を行い、「どう伝えるか」と共に「どうしたら伝わるか」を常に検討し授業や実習を行っている。それらの視聴覚的な教材によって、新鮮さ、栄養士としての緊張感や期待・関心、授業への集中力の向上に効果を感じている。これは授業評価にも現れている。</p>
	平成25年 4月～	<p>②現場栄養士と、栄養士育成方法や内容、課題について意見交換の実施 栄養士養成課程では、2年前期から後期にかけて校外実習に出るとともに、卒業後は過半数近くが熊本県内の栄養士施設に就職している。そのため長期的に捉えた栄養士の育成は大学だけでなく、現場の栄養士とも連携をとっていかなければならないと考える。大学と現場で育成の視点や課題がずれてしまうことのないよう、研修や定期的なミーティングによってコミュニケーションを積極的に図り、連携を強化しつつ意見交換を行い、その内容を授業や実習に取り入れている。</p>
	平成25年 4月～	<p>③実際に使用する栄養管理帳票様式の導入による実践的な実習や演習 栄養士という専門職においては、2年という短期間で就職したあとすぐに即戦力や実践力が求められる。いかに栄養士業務にすぐ従事できるかが問われているため、なるべく現場と同じ栄養管理帳票・衛生管理帳票での実習・演習指導を行っている。基礎的なことを押さえながらも実際の書式を合わせることで、校外実習時の戸惑いが軽減し、栄養士としての自信につながるよう支援している。</p>
	平成25年 4月～	<p>④コーチングを生かした、学生と教員の双方向の授業 栄養士の現場では、多職種とのカンファレンス等の中で意見を述べていかなければならないことが多い。しかし学生は積極的に意見を発言することが苦手であることが多く、これまでの校外実習や既卒者の状況を確認する上でもそこを課題として捉える栄養士施設が非常に多い現状であり、学生にカンファレンス体験や積極的に発言するという事に慣れる演習を取り入れている。</p>

(2)作成した教科書・教材・参考書	平成25年 4月～ 平成25年 9月～ 平成25年 9月～	給食管理実習書 大量調理実習書 給食計画実務論手引書
(3)教育方法・教育実践に関する発表、講演等 (依頼講演)	平成26年 6月～10月 平成26年 10,11月 平成27年 11月 平成28年 2月 平成28年 12月 平成29年 2月	平成26年度 介護支援専門員更新研修・初任者研修講師「高齢者のリハビリテーション・介護予防に関する医学的知識(栄養改善)」(熊本県)全5回 平成26年度 ユニットケア研修「高齢者の栄養管理の基礎とユニットケアへの展開」(東京) 平成27年度 ユニットケア研修「高齢者の栄養管理の基礎とユニットケアへの展開」(東京) 平成27年度 熊本市栄養士調理師研修会「食欲がない方への食事・調理・盛付の工夫」(熊本市) 尚綱中学・高校保護者会・体育委員会主催体育講演会(熊本市) 平成28年度菊陽町食育研修会「毎日続けられる健脳食のススメ」(菊陽町)
(4)その他教育活動上特記すべき事項 (非常勤講師) (実習指導) (公開講座)	平成20年 10月～ 平成24年 1月 平成26年 4月～ 平成29年 4月～ 平成14年 8月 平成19年 4月 平成27年 9月	日本ユニットケア推進センター外部講師(平成27年) 尚綱大学短期大学部食物栄養学科キャリア教育講師 熊本保健科学大学非常勤講師(臨床栄養論) 九州ルーテル学院大学非常勤講師(食育論) 病院・施設での栄養士実習生指導(平成25年迄) ユニットリーダー実地研修生指導(平成25年迄) 平成27年度尚綱公開講座 「食べる機能と認知症」

II 研究活動

著書・論文等の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月	発行所、発表雑誌(及び巻、号数)等の名称	編者・著者名(共著の場合のみ記入)	該当頁数
(著書)					
1 Q&Aでわかる食事ケア 嚥下が悪い人においしく食べてもらうには	共著	平成23年 11月	中央法規出版 介護専門総合雑誌 おはよう21 11月号	兒山佐弓,川戸由美,吉岡友希,本田順子,吉野知子	p19～21
(論文)					
1 高齢者施設入居者の栄養状態に関する研究～嚥下食の物性との関連～	共著	平成29年 4月	日本給食経営管理学会誌 vol.11	◎本田順子,中嶋名菜,清田順子,田尻誠子,三山五月,藤芳美美子,神崎祥子,永田美香代,南久則	p3～18
2 栄養士養成課程における保育所での校外実習の取り組み	共著	平成29年 3月	尚綱大学研究紀要自然科学編第49号	秋吉澄子,本田順子,原田香,小林康子,柴田文,宮田有里恵	p117～126
(学会発表)					
1 在宅高齢者の嗜好に関する調査と高齢者施設におけるフードサービスの検討	-	平成24年 9月	日本栄養改善学会 (名古屋)	本田順子,秋吉澄子	-
2 チームケアによる認知症高齢者の栄養状態改善へ取り組み	-	平成24年 9月	日本栄養改善学会 (名古屋)	秋吉澄子,本田順子	-

3 熊本県における高齢者施設入居者の栄養状態と嚥下食の物性	-	平成26年 11月29,30日	日本給食経営管理学会 (京都)	本田順子,中嶋名菜, 南久則	-
4 高齢者施設における嚥下食物性と栄養状態との関連(第一報)	-	平成27年 8月21,22日	日本栄養改善学会 九州沖縄支部大会 (大分)	本田順子,南久則	-
5 高齢者施設における嚥下食物性と栄養状態との関連(第二報)	-	平成27年 9月24~26日	日本栄養改善学会 (福岡)	本田順子,南久則	-
6 給食管理業務内容における苦手意識の実態~学生と施設栄養士の比較~	-	平成27年 11月28,29日	日本給食経営管理学会 (東京)	本田順子,小林康子, 柴田文,磯野有里恵	-
7 インシデントの集計調査からみた給食管理におけるリスクマネジメントの検討	-	平成28年 11月26,27日	日本給食経営管理学会 (神戸)	石原友美,本田順子, 小林康子	-
8 少人数がもたらす栄養士の資質向上効果の検討~熊本課題解決プロジェクトの取り組み~	-	平成28年 11月26,27日	日本給食経営管理学会 (神戸)	岡村成紗,本田順子, 相良剛史	-
9 高齢者施設における玄米粥ゼリー導入効果の検証	-	平成29年 9月13~15日	日本栄養改善学会 (徳島)	永守友美, 本田順子	-
(その他)					
1 栄養アセスメントツールの開発と活用	-	平成15年 3月	熊本県老人保健施設協議会研究大会(熊本)		-
2 ユニットケアを活用した個別対応の給食管理の検討	-	平成18年 10月	熊本県老人福祉施設協議会研究大会(熊本)		-
3 栄養管理業務と給食管理業務の両立方法	-	平成18年 9月	熊本県栄養士会生涯研修シンポジウム(熊本)		-
4 集団給食の見直しを行う方法	-	平成19年 8月	全国老人福祉施設協議会セミナー(東京)		-
5 情報共有と多職種協働の実践方法	-	平成20年 12月	食に携わる職員のためのユニットケア研修(東京)		-
6 食べる楽しみを大切にしたい取り組み	-	平成21年 3月	食に携わる職員のためのユニットケア研修(東京)		-
7 おいしく楽しく食べるための情報共有に関する実践報告①	-	平成21年 10月	食に携わる職員のためのユニットケア研修(東京)		-
8 おいしく楽しく食べるための情報共有に関する実践報告②	-	平成21年 11月	食に携わる職員のためのユニットケア研修(東京)		-
9 多職種協働を実施するための情報共有の仕組み作り①	-	平成22年 10月	食に携わる職員のためのユニットケア研修(東京)		-
10 多職種協働を実施するための情報共有の仕組み作り②	-	平成22年 11月	食に携わる職員のためのユニットケア研修(東京)		-
11 高齢者特有の疾病と機能低下に伴う症状に対する食事提供について~具体的な関与方法~①	-	平成24年 10月	食に携わる職員のためのユニットケア研修(東京)		-

12 高齢者特有の疾病と機能低下に伴う症状に対する食事提供について～具体的な関与方法～②	-	平成24年 11月	食に携わる職員のためのユニットケア研修(東京)		-
13 暮らしの継続に関する食の検討	-	平成25年 1月	ユニットリーダー九州ブロック研究大会(福岡)		-
14 高齢者施設入居者の栄養状態に関する研究	-	平成27年 10月	熊本県栄養士会秋季研修大会(熊本)	本田順子,中嶋名菜,清田順子,三山五月,田尻誠子,神崎祥子,藤芳美子,永田美香代,南久則	-

Ⅲ 学会等及び社会における主な活動

学会や公的機関等における役員	平成14年4月～ 熊本県老人保健施設協議会栄養専門委員会役員(平成16年3月迄) 平成18年4月～ ユニットリーダー実地研修施設九州ブロック主任施設管理栄養士(平成25年3月迄) 平成26年4月～ 熊本県栄養士会選挙管理委員(平成28年3月迄) 平成28年4月～ 熊本県栄養士会研究教育事業部役員(平成30年3月迄) 平成29年4月～ 日本栄養改善学会九州沖縄支部大会実行委員(平成29年11月迄)
学術賞の受賞状況	平成23年10月 ニュートリー第二回嚥下食レシピコンテスト郷土料理部門レシピ賞受賞 平成28年3月 熊本県課題解決プロジェクト審査員特別賞受賞
科研費補助金等の外部資金受給状況	平成25年8月 (公社)熊本県栄養士会研究助成金 「高齢者施設入居者における嚥下食物性と栄養状態との関連 第一報」(代表) 平成26年8月 (公社)熊本県栄養士会研究助成金 「高齢者施設入居者における嚥下食物性と栄養状態との関連 第二報」(代表)